

第 37 回法人会全国青年の集い山形大会に参加して

青年部会長 西岡 稔晴

11月9日、10日に開催された「法人会全国青年の集い山形大会」に井内副部会長、西尾理事、猪井事務局長とともに参加してきました。

到着した山形は晴天で、15時から行われる租税教育活動と健康経営大賞のプレゼンテーションに参加しました。各単位会での租税教育の取り組みや新しいことへのチャレンジ、また前回発表からのさらなる進化など参考になる発表が多数あり、部会にて検討したいと思いました。

また、健康経営大賞では、単位会や各企業としての取組の発表がありました。

19時30分からは部会長ウエルカムパーティーが催され、他会の部会長との情報交換をし、山形の美味しいお酒をいただきました。

10日は、早朝から部長会サミットが開催され、テーマである会員拡大について各単位会の組織や予算、各取組を発表し、議論しました。租税教育活動の効果については、租税教室の内容を定期的に見直していることや、学校ごとにグループを決めて授業内容を検討するなど活発な活動について議論ができました。

同時刻に行われた会員交流分科会には、井内副部会長と西尾理事が出席し活発な意見交換を行いました。

昼から行われた大会式典では、租税教育活動プレゼンテーションと健康経営大賞の結果発表があり、最優秀賞として佐世保法人会の【租税教室（大学生との共催）】が選ばれました。青年部会員が大学生に講義をし、講義を受けた大学生が中学生に租税教室をするという新しい取組が評価されたと思います。健康経営大賞は、北那覇法人会とネットヨタ山陽株式会社が最優秀賞に選ばれました。北那覇法人会では健康経営活動について親会を巻き込んで展開していること、ネットヨタ山陽株式会社では健康経営を学んだ社員によるお客様の健康サポートを行っていることが評価されたのだと思います。

最後に来年開催地である福井県から福井大会「福の國より未来を研げ！」のPRがあり、山形大会は閉会いたしました。